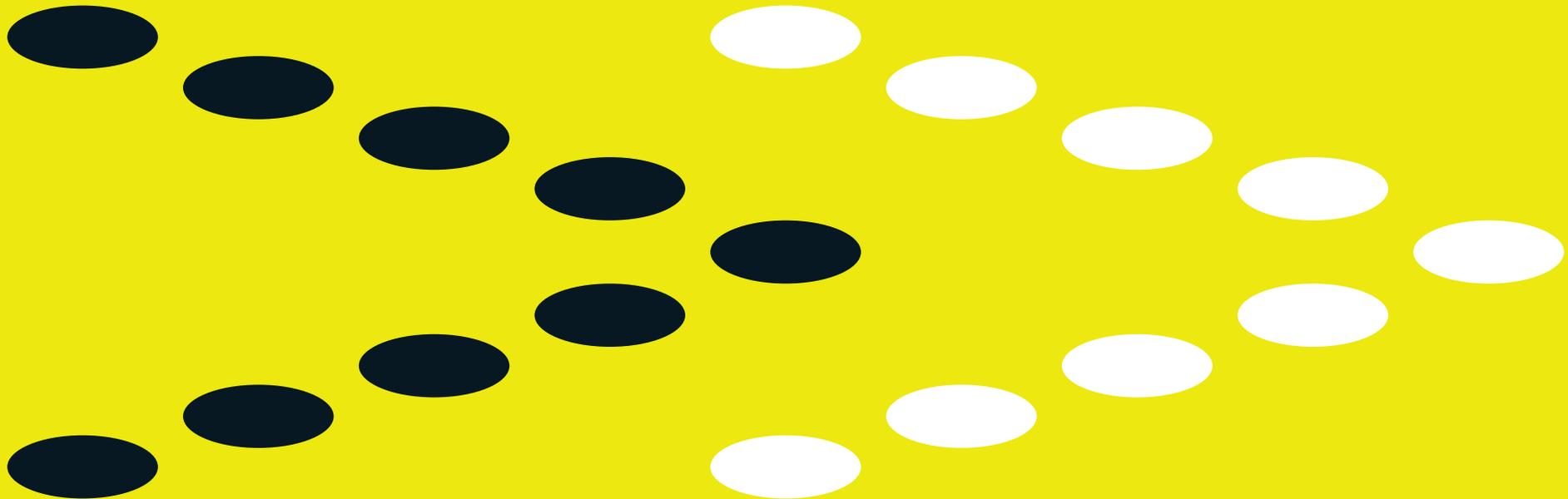


3x3

eXflow

Diagram



Visualize Your Concept

概要

WebサイトやSNSなどの施策を発想し実行する際、従来は企業を主体とするパースペクティブのみで実施していました。しかし、実際に使うのは、ユーザーであり、企業側のみでの発想した施策ではユーザーに良い体験を提供することができなくなっています。そこで企業が望む成果に加え、“ユーザー視点”を取り入れた、デジタルチャネルを中心としたコミュニケーションコンセプトとその実現手段を“短期間”でデザインできるプログラムを提供します。

主体となる企業が望むユーザーの行動・気持ちの変化と企業の取り組み(施策・機能・コンテンツなど)との関係をビジュアライズし、企業内のステークホルダーによるコンセプトデザインをベースとして、Webサイトなどのデジタルチャネルを中心とする機能やコンテンツの最適化に貢献するデザインプログラムです。



目的

Reconsider experience from user's perspective



ユーザー視点に立つ

企業が望む成果に加え、
ユーザー視点を取り入れる



短期間でのコンセプト策定

3週間のコンパクトで
低コストなプログラム



関係者間の意識共有

ステークホルダー参加型の
協働作業による、意識共有

Program

成果物

1. eXperience Diagram
2. コンセプト・クライテリア（判断指針）シート
3. ヒーローシート
4. Web サイトコンテンツ/施策テーマシート
5. 施策アイデアリスト

期間

- 1～2ヶ月

価格

- 250万円～

Day1

Chance Focus Session

現状の課題・問題、Web サイトに期待する役割、参加者の現状に対する理解や意見・知識の共有と整理を行いながら、Web サイトにおける仮説重要指針を定義します。

PROGRAM

- 課題・問題点の共有
- ステークホルダーの洗い出し
- Webサイト設計の仮説重要指針定義

Day2

eXflow Diagram Session

Webサイトを実際に利用するユーザーのニーズ=ヒーロー像とビジネスゴールをアラインし、Webサイトが目指すゴールを定義。Webサイトで提供すべき体験のダイアグラムを描きます。

PROGRAM

- ユーザーニーズ抽出を経たユーザーゴール設定
- Webサイトを中心としたKPIポイント定義
- ゴールまでの主要なユーザーステップの発想

Day3

Concept Making Session

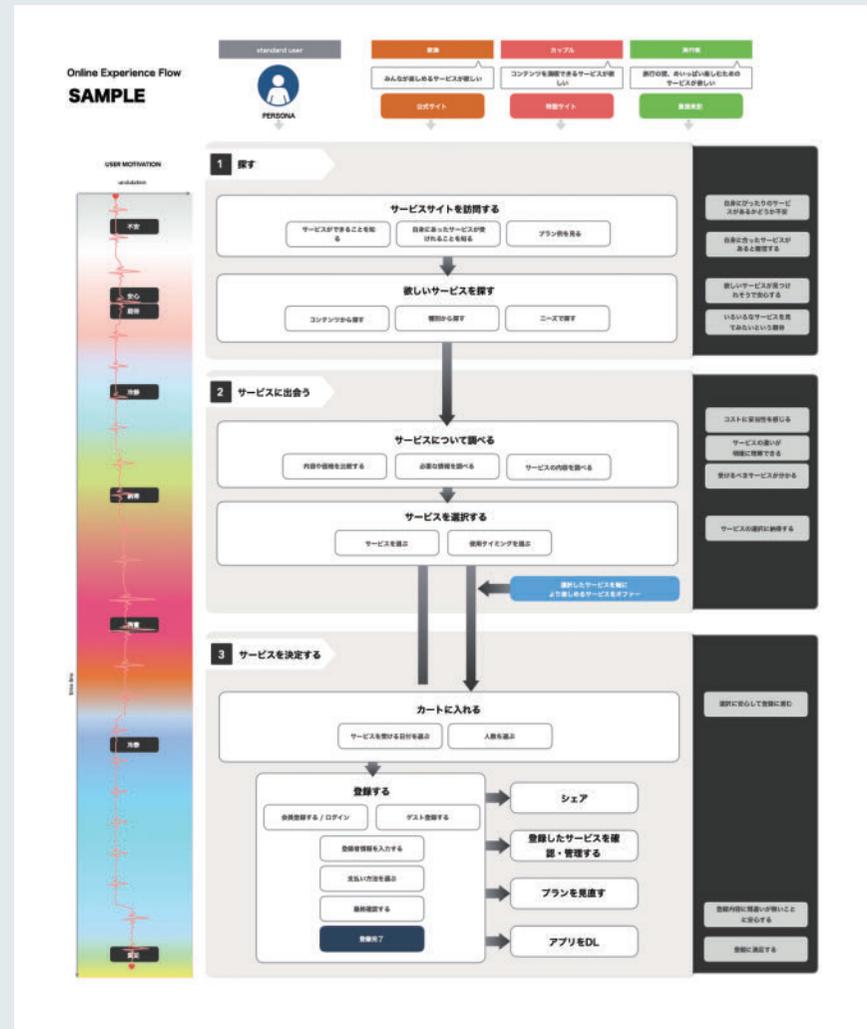
体験のダイアグラムを実現するための施策アイデアを発想しながら、Webサイトのコンセプト・クライテリアを定義します。

PROGRAM

- 施策アイデア発想
- コンセプト発想

Sample Output

サイトコンセプトダイアグラム



Get in touch

idl@infobahn.co.jp

<http://www.idl.infobahn.co.jp>

Follow us

 @idlists

 infobahndesignlab

 infobahndesignlab

 idl_mag

